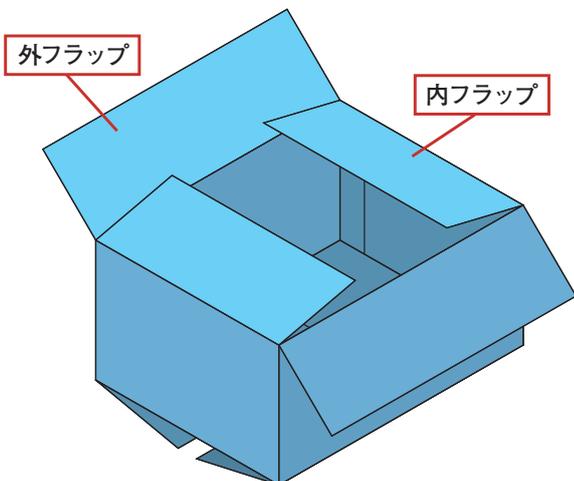


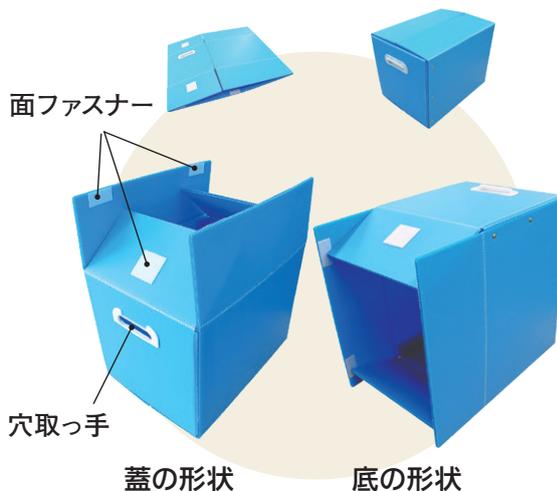
A式(みかん箱)

折りたためて省スペース、コスト重視、通い箱に最適!

定番

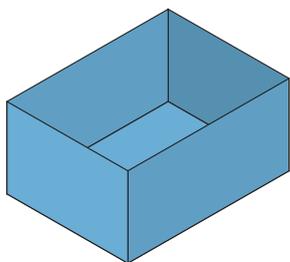


標準タイプ



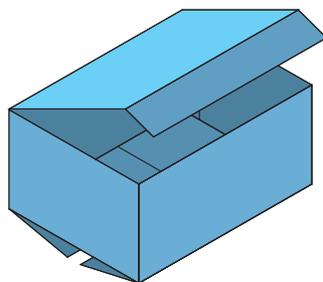
折り畳み可能なプラダンケースの中でスタンダードな形状です。中身が軽い場合や、コストを重視される方にオススメの仕様です。蓋・底に面ファスナーを付けることで、開閉作業の効率化が可能です。ただ、あくまで仮留めのため輸送の際はテープ留めやベルトの追加が必要です。

蓋の形状で選ぶ



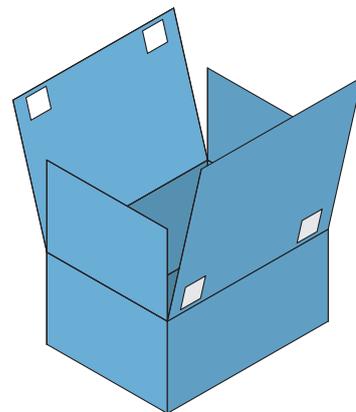
蓋無し

折り畳み可能なごみ箱などにオススメの仕様です。蓋が無いため、中身をすぐに取り出すことができる仕様です。



続き蓋

手前に蓋がないため、中身の出し入れがしやすい仕様です。



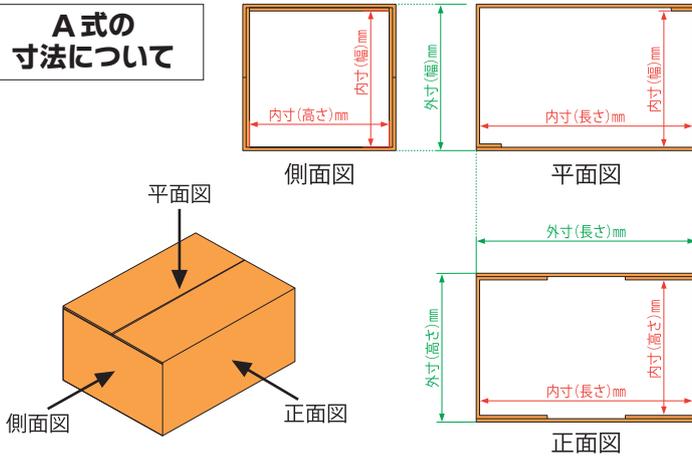
オーバーフラップ蓋

蓋が二重に重なるため、高い強度を持つ仕様です。中身をしっかりと保護したい場合に適しています。



オーバーフラップ 蓋の形状 オーバーフラップ 底の形状

A式の寸法について

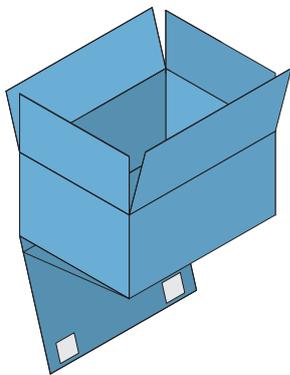


内寸
箱の内側のサイズです。

外寸
箱の蓋をかぶせた時の一番外側のサイズです。
蓋がないときは、身の箱の外側です。

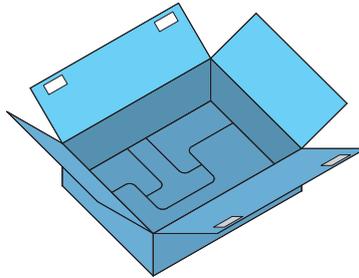
補足
部材(鋸・取手・バックルなど)を含まない寸法となります。詳細な寸法をご希望の方は、別途にご相談となります。各寸法は、理論上の数値となっています。プラダンの性質上、若干の誤差(±10ミリ程度)は、ご容赦ください。
※寸法厳守とした場合、内寸は三辺それぞれ+10ミリ、外寸は三辺それぞれ-10ミリの設計となります。

底の形状で選ぶ



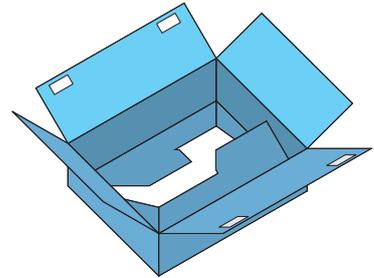
オーバーフラップ底

底が二重に重なるため、高い強度を持つ仕様です。重量物を入れる際や、底抜けを防止したい場合にオススメの仕様です。



組底(地獄底)

アメリカンロックとも呼ばれる形状です。底部分を噛み合わせながら組み立てるため、組み立て時にテープや面ファスナーを必要としません。



ワンタッチ底

畳んだ状態からの組み立てが簡単な仕様です。畳んだ際のプラダンの反発を抑えるため、製作時には木型が必要になります。



オーバーフラップ 蓋の形状
オーバーフラップ 底の形状

